

伊賀市 事務事業評価シート

一般事務

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	1219	同和行政経費	01	01	住宅新築資金等貸付特別会計
基本施策	39	部落差別の解消に向け、同和行政を推し進める	01	01	総務費
担当部課名		人権政策部 同和課	01	01	総務管理費
作成者氏名	前川 清	連絡先 22-9633	101	101	一般管理費
			細々目	01	一般管理費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
事業の目的	旧上野市における住宅新築資金等貸付者	貸付金償還金の奨励を行い、行政が果たすべき公平性・財源の確保を図る。
本年度事業内容	住宅新築資金等貸付者に対し、償還指導を行なう。滞納者には督促状を発送する。また、臨戸訪問により、償還相談を行い償還を促すとともに、返済意思の確認を行なった。	
根拠法令・要綱等	上野市住宅新築資金等貸付条例	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	1	1	1
	人件費合計(A)	7,200	7,200	7,200
②支出内訳(千円)	事業費(B)	216,991	191,343	0
	委託料	144	444	
	市債元金利息	154,174	115,266	
	繰上充用	61,003	74,385	
	その他	1,670	1,248	
合計(A+B)		224,191	198,543	7,200
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	18,094	15,703	
	地方債			
	受益者負担	75,601	144,381	
一般財源	130,496	38,459	7,200	
上記①～③に関する特記事項				
H19年の予算は、H18年の実績に基づき予算計上するため、記載不能				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
住宅新築資金等貸付償還件数	件	307	295	285			
督促・催告件数	延べ件数	128	154	169			
償還相談件数(臨戸訪問)	延べ件数	109	131	144			

情勢の変化及び事業の改善点等

昨今の社会状況は、景気の回復傾向にあるものの、企業の倒産、リストラ等、雇用をとりまく情勢は厳しい情勢である。元来、歴史的社会的理由により生活環境等の安定向上が阻害されている地域住民は、不安定な就労状況の中にあることから、貸付金償還金の滞納金額が増加傾向にある。しかし、こうした状況を放置できず、債権回収にあたるのが必用であり、適当な手段を模索し、対応に当たる。

評価	達成度	3	今後十分に滞納者の現状把握に努め、債権回収に向け担当者のスキルアップに努めたい。
	効率性	3	